



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO KITA

c/o TOKYO YMCA 2-2-20 TOYO KOTO-KU TOKYO 135-0016, JAPAN Tel.03-3615-5562
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS, CHARTERED 1980



2016年 10月 No.430

Joan Wilson(カナダ) 国際会長主題:「Our Future Begins Today」[私たちの未来は、今日から始まる]
Tung Ming Hsiao (台湾) アジア会長主題:「Respect Y 'Movement」[ワイズ運動を尊重しよう]
利根川恵子(川越) 東日本区理事主題:「For the Future, Act Today!」[明日に向かって、今日動こう]
片山 啓 (茨城クラブ) 関東東部部長主題:「組み合わせられ、結び合わされて、造り上げられてゆく」
辰馬行男 東京北クラブ会長主題:「義務を果たし、実りあるワイズ活動を、そして楽しく」

会長; 辰馬行男 副会長; 村杉克己 書記; 村杉克己 書記; 金 秀男 会計; 磯部成文 担当主事; 小松康広

今月の聖句

ヤコブの手紙 4章17節

『人がなすべき善を知りながら、それを行わないのは、その人にとって罪です。』 金 秀男会員

第547回 例会プログラム《EMC/E》

日 時 2016年10月19日(水) 18:30~20:30
会 場 日本キリスト教団浅草教会 台東区西浅草3-4-5
受 付 山根一毅

卓話「ポルトガル・スペイン旅行 珍道中」
辰馬行男会員

『10月第二例会報告』

村杉克己書記

日 時: 2016年10月5日(水) 18:30~17:30
場 所: 浅草文化観光センター 4階小会議室 (浅草雷門前)

1. 第一例会プログラム

- ①第548回2016年11月16日(水)《ワイズ理解》
卓題「未定」 卓話者 磯部成文会員
- ②第549回2016年12月21日(水)《EMC/MC》
「クリスマス例会」 内容は検討中

2. 報告及び協議事項

- ①「関東東部20周年記念部会」10月15日(土)13時~19時
当日参加者確認~辰馬、村杉・一榮
 - ②「グランチャ東雲秋祭り」10月22日(土)9時~17時
当日参加者確認~辰馬・小松
 - ③「清泉祭」10月29日~30日10時~17時2号館210教室
 - ④第30回記念チャリティーラン報告9月22日 裏面掲載
 - ⑤「興望館デイ」11月13日(日)9:00~
当日参加者確認~磯部、辰馬、村杉。
 - ⑥「東日本区メネットのつどい」11月26日(土)10:00~
場所: 東陽町センター 卓話 武内陶子 NHK アナウンサー
 - ⑦関東東部卓話奉仕希望者リスト作成(募集)
 - ⑧東日本区定款改定(案)各クラブ内で検討。
意見はメールで会長へ
- 出席者: 磯部・幸子、金、辰馬、村杉・一榮、山根。

「第546回9月例会報告」

金 秀男会員

日時: 9月21日(水) 18:30~20:30
場所: 日本キリスト教団 浅草教会 集会室



辰馬会長の開会点鐘で定刻に開始。ワイズソング、篠澤メンの聖書と祈り、ゲストスピーカーの紹介。

お食事タイムの後は、金秀男ドライバーを先頭に「ニコニコ」アワー。病氣自慢が続くのも仕方ないことか、出席された村杉メンの元気な姿とスピーチに一同安堵の表情。ちよっぴり暗い雰囲気ながら、途中遅れて参加の清泉Y二人の紹介を挟み、神谷さんが持参した、夏目漱石作、吾輩は猫である、に出てくる10数種類の機能を持つ年代物のはさみを順に皆が手に取り、覗き見納得。本日のゲストスピーカーは、東京むかでクラブの神保伊和雄氏。「YMCAのキャンプ」と題して、小6生時のYMCAとの最初の出会いに始まり、翌年から野尻学荘でのキャンパー、リーダーそして駐在スタッフに至るキャンプ生活を経験、素晴らしい出会いとプログラムを通して、今日に至っているとお話の後、10月に開催準備中のシニアキャンプへのお誘いで時間切れ。キャンプの情景が浮かぶような楽しいスピーチに野尻学荘の歴史も学んだお礼(?)に、会長よりお土産を伝達。諸報告、ハッピーバースデー、ニコニコ発表に続き、一同起立してYMCAの歌斉唱後、村杉克己副会長の閉会点鐘で9月例会最後は笑顔のうちに終了! 出席者: 磯部・幸子、神谷、金、篠澤、辰馬、村杉・一榮。ビジター: 神保伊和雄(東京むかでクラブ) 清泉YMCA: 初村有稀子、志羅山ひかり。

9月在籍者		9月出席者		9月出席率	BF等ポイント	ニコニコボックス
会 員	10名	会 員	8名	80%	9月分	9月分
広義会員	0名	メネット	0名		切 手	
合 計	10名	コメット	0名	メイクアップ	現金 10,500円	本年度累計
		ビジター	1名	0名	本年度累計	本年度累計
		ゲスト	2名	月修正出席率	切 手	37,200円
		合 計	11名	80%	現 金	18,500円

YMCAの活動に、新しい息吹を」 篠澤忠彦会員

小生は、東京YMCAに関係して約65年になるロートルだが、今月のなかば“THE YMCA9月号”を見て久し振りに心が躍動するのを覚えた。会員には毎月配送されてくる“東京YMCA”と共に届く。日本YMCA同盟発行の機関紙である。報じられていることは、

YMCA

ブランドコンセプト

——私たちと社会の約束——

「YMCAブランドコンセプト」が、第5回日本YMCA同盟協議会（6月18・19日）にて発表された。YMCAが社会と行う約束、それがブランドコンセプトだ。これに基づいて、YMCAの価値を内外に明確にするブランディングの取り組みを、今後全国で本格的に展開してゆくことになる。

このプロジェクトの推進役は2014年7月に結成された「ブランディング広報戦略タスクチーム」が中心となり、外部からブランディングを専業とするコンサルティング企業、グラムコ株式会社をパートナーに進めている。（タスクチームは、メンバー（男5、女2）コーディネーター（男2、女1）計10人の精鋭で構成されている。）

今後、「スローガン」や「ロゴマーク」は2017年6月に発表予定、2018年3月まで凡ての準備をととのえ、4月から一斉に全国展開してゆく、このための役員・スタッフ・リーダー研修・担当者会などを実施する。（詳細は機関紙参照）

YMCAの自己変革に、会員も積極的に参加しよう!!

「第30回東京YMCAインターナショナル・チャリティラン」報告 磯部成文会員



第30回チャリティランは9月22日（木・祝）木場公園で行われる予定で多くのスタッフ、ボランティアが準備をしている中で本部より豪雨のため中止との発表があり誠に残念でした。30回になるチャリティランの中で、中止ははじめてだと記憶しています。この大会には54チームがエントリー、東京北クラブは例年東京グリーンクラブと5万円ずつ出合って東陽町ウエルネスセンターのフットチームを1チーム出場してもらっています。大雨の中を、神谷 磯部 幸子 辰馬 村杉 一榮メンバーはそれぞれの都合で会場を後にすることになりました。スタッフの小松さんは雨の中を撒収に大変だったと思います。清泉YMCA白塚美歌さん、山村葉月さんの二人は雨の中、後片付けのお手伝いをしてくださったとこのことを後から聞きました。たいへんお疲れさまでした。

++++ 清泉YMCA便り +++++ 1年 中山真希さん

私は今月、夏期ゼミに初めて参加しました。始めは不安で仕方がなかったのですが、他のYMCAの皆さんは本当に優しい方ばかりで不安はすぐに吹き飛びました。今年の夏期ゼミでは生きづらさとの向き合い方をテーマに話し合いました。この話し合いや聖書研究で、私は「良き隣人」になれるよう日々過ごしていきたいと思いました。人は一人では生きていけない。改めて、誰かが助けを求めていたらすぐに手を差し伸べられる心を持つことが大切であると感じました。

**** 興望館便り **** 荳村竜馬さん ****

「興望館保育園父母の会」

父母の会は有志の委員さんを中心に活動しています。2年連続の『親子で防災体験』企画に親子60名が参加。地元向島消防署で、高速道路上の事故に対応可能な消防・救急用バイクに乗せてもらい、三角巾の使用方法を教わりました。途中、署内アナウンスが流れ、逞しく鍛えられた隊員さんの緊急出動の場面にも立ち会いました。できることは自分で。自らの身は自ら守ろうという保護者の防災意識の高さを肌で感じてきました。

YyYyYyYyYyYyYyYy YMCAニュース YyYyYyYyYyYyYyYy

1. 9月10日、新宿駅前で恒例の国際協力街頭募金が行われた。会員、園児、学生、ボランティアリーダー、ワイズメンなど162人が炎天下のもと呼びかけた結果、146,684円が寄せられた。寄せられた募金は、主にバングラदेशYMCAの子どもや若者を支える活動のために用いられる。
2. YMCAのブランド再生をテーマに、一昨年から全国のYMCAで「ブランディング」への取り組みが始まっている。9月10日、東陽町センターを会場に「ブランドコンセプトの発表とわかち合い」が行われ、主に東日本地区の13YMCAから71名が参加。昨年末に行なった10,000人イメージ調査などの内外調査の結果や、そこから明らかになった課題が共有され、それらをもとに導き出された新たなブランドコンセプトが分かち合われた。今後、このブランドコンセプトに、YMCAの実施する活動や事業を照らし合わせ、一つひとつの質を改めて点検していくことになる。来年10月には、全国YMCAのブランドスローガンが示され、ロゴマークも統一される予定。
3. 9月22日に予定されていた「第30回インターナショナルチャリティラン」は、荒天のため急遽中止となった。
4. 10月31日~11月2日に「第1回ソウル・台北・東京YMCA指導者協議会（S T T）」が開催される。今回は東京YMCAが主管となり、3つのYMCAから理事・監事・評議員・運営委員・ワイズメン等を迎え、「高齢社会におけるYMCAの役割」をテーマに学びと分かち合いを行う予定。約60名の参加が見込まれている。
5. 感謝
 - ・ 「フロストバレーYMCA」より熊本地震緊急支援募金として507,500円（\$5,000）ご寄付いただいた。
 - ・ 「東京ーフロストバレーYMCAパートナーシップ」より熊本地震緊急支援募金として474,005円（\$4,670）、東日本大震災復興支援募金として71,050円（\$700）ご寄付いただいた。

(小松康広担当主事)

yYyYyYyYyYyYyYyYyYyYyYyYyYyYyYyYy YyYyYyYyYyYy